

2020 年 8 月 27 日

関 係 各 位

高 千 穂 交 易 株 式 会 社

**高千穂交易、世界的大手の通信系半導体メーカー
「GCT セミコンダクター」と販売代理店契約を締結**

拡大する LTE 製品市場を中心に、5 G 及び産業機器向けワイヤレス製品への採用も共同で推進

高千穂交易株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：井出尊信、証券コード：2676）は、4G LTE^{*1}、5 GNR^{*2}、および SoC^{*3} ソリューションの半導体サプライヤーである米国 GCT セミコンダクター社（GCT Semiconductor, Inc. 以下 GCT 社）と販売代理店契約を締結し、LTE 及び IoT 製品を中心とした通信系半導体をコンシューマ製品市場へ向けて販売してまいります。

GCT 社は、2000 年にカリフォルニア州サンノゼに設立された、先進的 4 G、5 G モバイル半導体ソリューションを設計・製造・供給する有数の企業です。同社の LTE ソリューションは、2010 年から市販されており、スマートフォン、タブレット、ルータ等の数多くの商用デバイスで高速・高信頼性の LTE 接続を実現し、世界トップクラスの通信事業者採用されています。また、SoC ソリューションに関しては、無線送受信機、ベースバンド・モデム、デジタル信号処理機能が統合されているため、小型、低消費電力、高性能、高信頼性、低コストを実現した 4G LTE プラットフォームを提供しています。さらに、韓国ソウルに研究センターを持ち、在籍する全エンジニアは工学の学位を取得しているため、高い技術を提供できる体制を整えています。

高千穂交易は 1971 年の半導体・IC の販売開始以来、約 50 年の長きに亘って通信系半導体の販売に携わり、独自の販売ノウハウや技術サポート力を積み重ねてまいりました。また、これまで力を入れてきたワイヤレス関連製品の取り扱いを通じて、多くのお客様と深いリレーションを築いてまいりました。

今回の契約締結により、GCT 社と高千穂交易は両社とも、従来のルータ、タブレット、CPE^{*4}等のコンシューマ製品市場だけでなく、スマートメータ、IoT 等の産業機器市場へのワイヤレス製品の更なる拡販も目指しており、その相乗効果を期待しています。

両社の強みを最大限に活かし、GCT 社の既存ラインアップの 4G/LTE だけでなく、現在開発中の 5G NR チップセット製品の販売を積極的に推し進め 2021 年度には 10 億円の売上を目指します。

*1 携帯電話の通信規格のこと。Long Term Evolution の略。

*2 第五世代移動通信システム用に 3GPP によって仕様策定された新しい無線アクセス技術。NR は“New Radio”（新しい無線）を意味する。

*3 一つの半導体チップの上に多くの機能を実装する設計手法。“System on a Chip”を意味する。

*4 ユーザーの敷地内にある、電話機やブロードバンドルータ等の通信設備のこと。Customer Premises Equipment の略。

【GCT セミコンダクター社（GCT Semiconductor, Inc.）について】

- ・ 設立：2000 年
- ・ 米国カリフォルニア州サンノゼ
- ・ 従業員：190 人
- ・ 事業内容：4G LTE、5 GNR、および SoC ソリューションの設計・製造・供給

■このニュースリリースに対するお問い合わせ

高千穂交易株式会社

管理部 総務情報システムチーム 椿、高橋

TEL：03-3355-1125 / E-mail：ktsubaki@takachiho-kk.co.jp